

あおぞら



NPO法人 あいかわ工房
広報 VOL.59 2022.7.1
編集 あいかわ工房編集委員会
発行責任者 熊谷直丈
ホームページ あいかわ工房 [検索](#)
TEL 046-281-1157



ひめさゆり

山形県の米沢に出張の帰り、時間があつたので喜多方から猪苗代を通つて帰ろうと思い、熱塩温泉を通り過ぎる頃、小さな看板が目に入りました。ひめさゆりの群生地の案内です。その看板に誘われて山の中に入ると群生地がありました。

群生地を守っている方達のパンフレットにひめさゆりは種で繁殖します。

秋に地面に落ちた種が土中に入り、翌年根が生えて小さな球根をつけます。3年目の春、一片の葉が地表に表れ、翌年その葉が大きくなり、日光を浴びて球根に養分を蓄えます。5年目、茎を伸ばし葉も2~3枚に増え、さらに球根が成長します。6年目には葉が5~6枚に増え、ようやく1輪の花をつけます。そしてその翌年からは球根の成長に伴い、1年に1輪ずつ花を増やし続けます。

と書かれていて、一輪の花を付けるのに6年も掛かることを知られ、この花を守り続ける地域の皆さんに頭が下がりました。それ以来この花のファンになつて何年も通い続けています。

群生地は少なく、福島・新潟・山形の県境の飯豊連峰や吾妻山周辺など限られていて、他の土地に移植しても花を咲かせるのは難しいそうです。何でもネットで届く時代ですけど、現地に行かないといることが出来ないのは、また会いに行ける楽しみを与えてくれます。

梅雨空の中、可憐に咲く美しい花です

N
.
K

お花見



4月1日 お花見弁当を頂いてから、田代公園に桜を観に出掛けました。



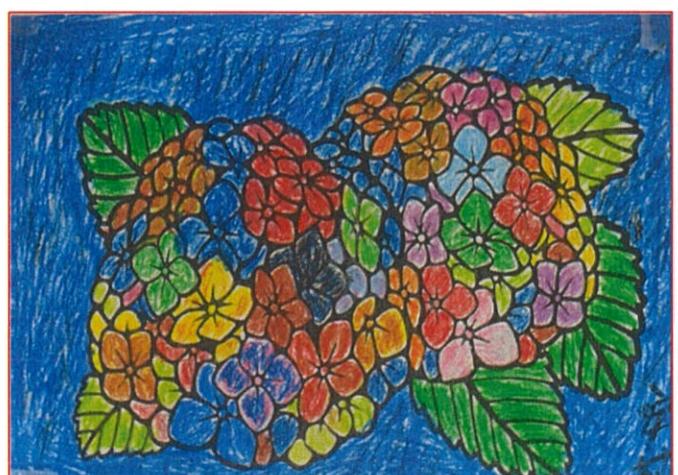
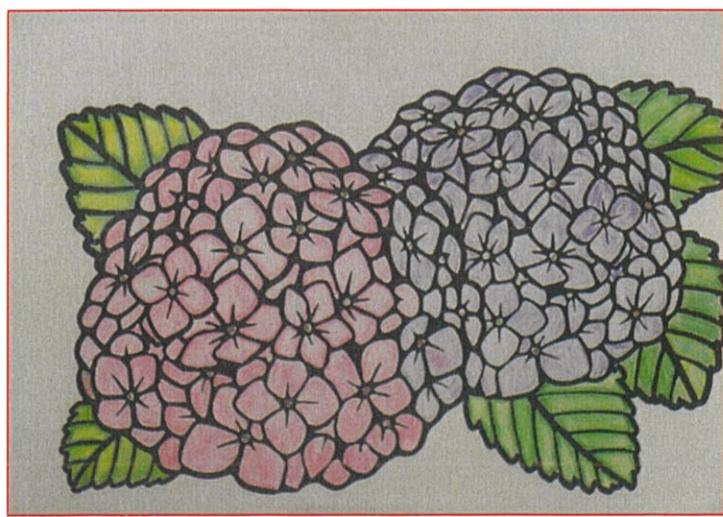
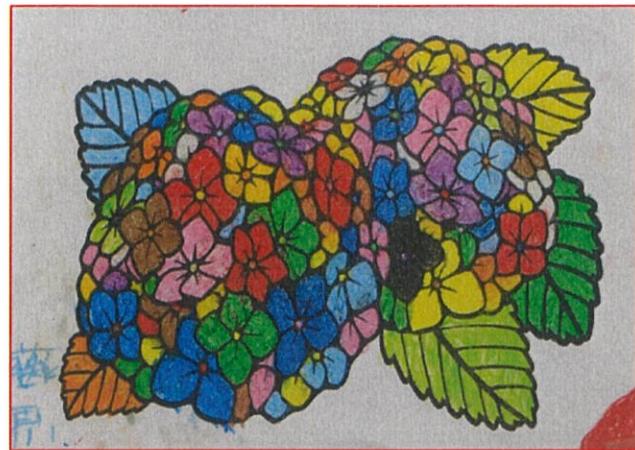
紫陽花を観に

相模原北公園を散策しました。アジサイには雨が似合いますが、暑いほどの天気でした。



みんなの時間

5月のみんなの時間でぬり絵に挑戦しました
紫陽花は土質・時間などで色が変化すると言
われています
皆さん上手に書かれています



高齢者に対する生活支援サービス の体制整備に向けた協議体

ずいぶん長い名前が付いていますが、略して協議体とします。町の広報あいかわ 7月号で紹介されていますが、お年寄りがちょっとやつて貰いたい簡単なことを、なかなか頼むところが無いので、そんな困ったをお手伝いする組織です。

あいかわ工房の理事長もこの協議体の委員として、足掛け3年準備作業に携わって来ました。古くは前理事長の瀧さんが春日台で、きずな会を主宰されていましたが、その活動を開いたような形です。

原則として65歳以上の高齢者が対象ですが、障がいを持たれている方も対象として考えることになっていますので、内容にもあります。皆さんのお役に立てる部分も沢山あるかと思います。

皆さんのお手伝いして貰いたいことについては、先ずはあいかわ工房でお話を受け付けてから繋いで行きたいと思っています。

お手伝いする内容は下の表の通りです。

料金は1回300円が原則で、材料の必要な場合には別料金が発生します。

協議体のグループは 生活支援「暮らしのチーム」

居場所作り「居場所チーム」

移動外出支援「移動支援チーム」

見守り「見守り・災害対策チーム」

この4チームで活動しています。

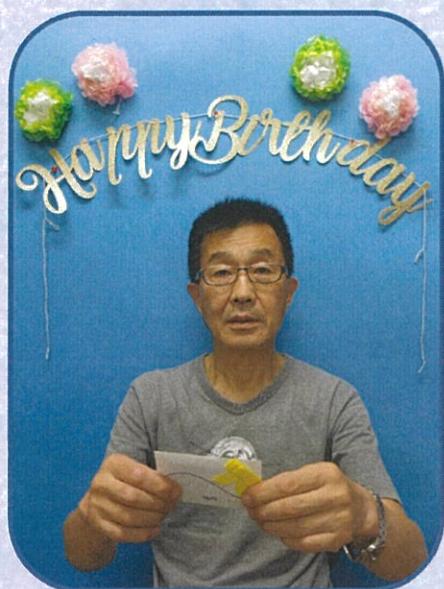
愛川町の主管課は高齢介護課です。社会福祉協議会・民生委員児童委員・ボランティアグループ・福祉団体等多くの方がメンバーになっています。

あいかわ工房の理事長は暮らしのチームで活動しています。

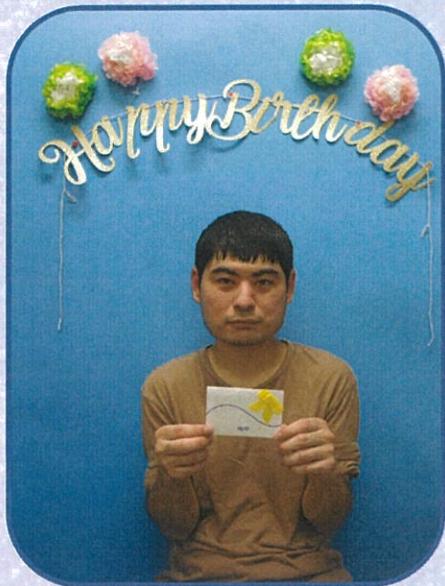
活動拠点は春日台の児童館内に事務所を設置して、火曜日と木曜日を受付の日にしています。実働は8月からになります。
広報あいかわ と別紙のチラシをご覧ください。

皆さんのご家族でサポートをやってみた
いと思われる方が居られたらご連絡ください。
大歓迎です。

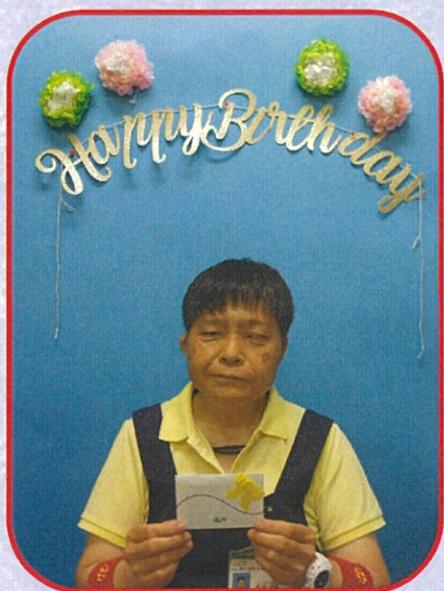
五月生まれ
おうし座



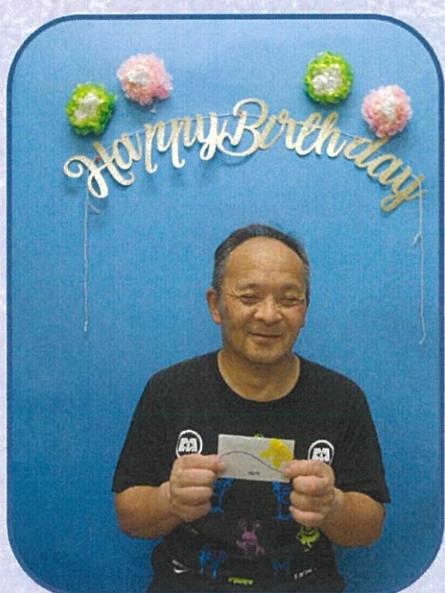
四月生まれ
おひつじ座



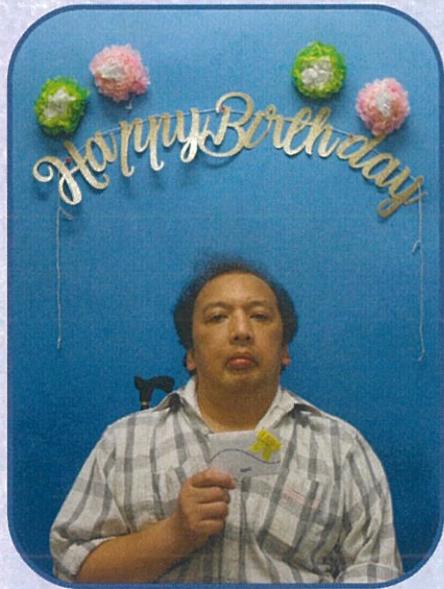
六月生まれ
かに座



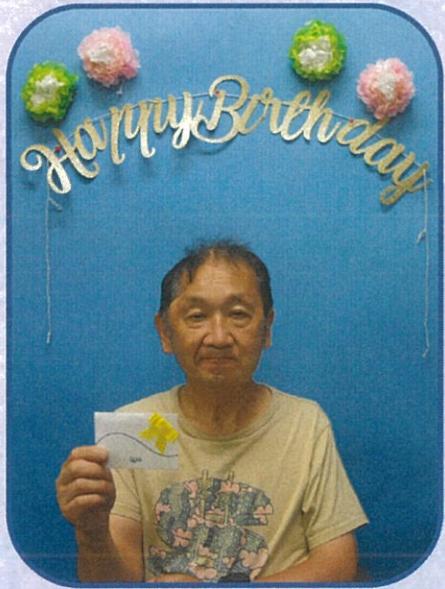
六月生まれ
ふたご座



六月生まれ
かに座



六月生まれ
かに座



酷暑を乗り切りましょう

梅雨が明けました。関東甲信は統計のある1951年以降で最も早い梅雨明けだそうです。連日猛暑が続いていますが、皆様体調など崩されていませんか？

事業所として夏場の室内環境を整えることはとても大変です。「気温の高い時期になるため、熱中症のリスクが高まります。適切な予防行動をとつてください。」と言われています。

しかし体温調節が難しい方もいらっしゃいますし、温度の感じ方が皆さんそれぞれに違うので、全員が快適な環境を作ることはとても難しくなっています。

また、感染症対策のための換気、今年は電力需給ひつ迫注意報発令時の節電への取り組みも加わりました。熱中症に気を配りつつ節電するにはどうしたら良いかを考え、3つの取り組みを始めました。



- ①一日中保温状態になっていた2つのポットを止め、昼食時のみ一つのポットを使用する。

- ②トイレの便座を節電モードにする。

- ③遮光カーテンを利用し、窓からの日差しを防ぎ室温の上昇を和らげる。

**夏に咲く花 夾竹桃 戰争終えた その日から
母と子供の おもいをこめて
広島の 野にもえている**

■空に太陽が 輝くかぎり

■告げよう世界に 原爆反対を

作詞 藤本 洋
作曲 大西 進

とても小さなことです、意識すること・行動に移すことが大切だと思っています。

今後も見直せる点は工夫し、毎日の朝礼で自宅でも出来る節電を呼び掛けるなど、無関心にならないようにしていきます。

があります。

戦争の無い幸せな世界が来ることを心から祈るばかりです。

施設長 武藤育子

7月26日は津久井やまゆり園で悲惨な事件のあった日です。私達の身の回りをもう一度、物理的にも・精神的にも安全点検をしましょう。

犠牲になられた方のご冥福を祈ります

理事長 熊谷直丈